

令和2年12月21日

関係者各位

当施設介護職員の新型コロナウイルス感染者の発生について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和2年12月13日（日）、当法人内「うらたの里短期入所生活介護」に勤務しております介護職員1名が新型コロナウイルス PCR 検査にて陽性であることが判明いたしました。

翌日、倉敷市保健所、倉敷市指導監査課の立入検査を受けた結果、濃厚接触者にあたる者はいないと報告がありましたが、保健所の指示のもと接触者として、職員2名と、当日の利用者様6名のPCR検査を実施し、同日に全員の陰性を確認いたしました。

保健所の指示により、当該介護従事者の行動範囲を確認し、対象エリアの消毒を行いました。

念のため、当施設の職員全員と特別養護老人ホームうらたの里の入居者様、うらたの里短期入所生活介護の利用者様全員のPCR検査を当法人にて行い、12月19日（土）までに全員の陰性を確認いたしました。

この度、地域住民の皆様及び関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後も引き続き、感染防止に努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

● 概要・経過

- 12月10日（木） 当該職員の最終出勤日。勤務中はマスク着用。症状なし。
- 12月11日～12日 家族都合により欠勤。
- 12月13日（日） PCR検査の結果、陽性と判明。
- 12月14日（月） うらたの里短期入所生活介護、うらたの里デイサービスセンターの受け入れを一時休止する。
接触者以外の全職員と、利用者様のPCR検査を当法人にて開始する。
- 12月15日（火） 接触者全員の検査を保健所にて実施。陰性を確認。
- 12月19日（土） 法人で実施したPCR検査で全員の陰性を確認

● サービス再開について

- うらたの里短期入所生活介護 12月22日（火）より受入れ可能
- うらたの里デイサービスセンター 12月22日（火）より受入れ可能

社会福祉法人倉敷にじの里
理事長 井上 數馬